

令和元年度 島根県難病フォーラム in 松江 開催要領

1. 目的

難病は原因不明で治療法も未確立であることから、長期にわたる療養生活をおくる難病患者及び家族の方は、日常生活にしづらさを感じている人も少なくない現状がある。

そこで、地域住民の難病に対する正しい理解を図るとともに、地域における難病患者及び家族への支援の輪を広げることを目的にフォーラムを開催する。

2. 日時 令和元年11月2日(土) 午後1時30分～午後4時
(受付 12時45分～)

3. 会場 ホテル白鳥 鳳凰

4. 主催

島根県難病フォーラム in 松江実行委員会、松江市・島根県共同設置松江保健所

5. テーマ 「もっと知って難病」
～身近な地域で支え合い～

6. 内容 開会あいさつ

1部講演：「iPS細胞を用いたALSの治療薬研究開発」

講師： 国立大学法人京都大学 iPS細胞研究所 教授
理化学研究所(併任) 井上 治久氏

休憩 午後2時45分～午後3時

2部 患者・家族・関係者によるリレートーク

閉会

※展示：患者・家族会等の活動紹介

7. 対象

一般住民、難病患者・家族、保健・医療・福祉関係者、ボランティア等

8. 周知方法

松江市及び安来市市報

松江市及び安来市告知放送、マール「お知らせ」

各種関係機関へのチラシ及びポスター掲示

報道機関プレス、報道機関(ラジオ放送)

島根県・松江市HP等でのPR